# 平成 28~30 年度 熊本大学附属図書館貴重資料展 および 公開講演会/永青文庫セミナー 来場者アンケート報告

熊本大学附属図書館は、貴重な古文書群のコレクションを数多く保管しており、その中には 国指定重要文化財も含まれています。昭和59年度に第1回特殊資料展(現在の貴重資料展) を開催し、その後も中央館の改修工事期間を除き、毎年テーマを決めて関連資料の展覧会を実 施しています。

貴重資料展をより良くするため、平成 28~30 年度にアンケート調査へご協力いただきました。以下、3年間のアンケート調査結果を報告します。

平成28年度 〈第32回〉 熊本藩法と犯罪史―裁く人と裁かれる人たち

期間:平成28年11月4日(金)~6日(日)

<公開講演会/第11回永青文庫セミナー>

演題 「熊本藩刑法の特徴と犯罪の実態ー天領との比較を通じて」/ 安高 啓明 文学部准教授

平成 28 年 11 月 5 日(土)

平成29年度 〈第33回〉 近世熊本城の被災と修復

期間: 平成 29 年 11 月 3 日(金)~5日(日)

来場者:435名 回答件数:286件 回答率:65.7%

<公開講演会/第12回永青文庫セミナー>

演題 「細川忠利の領国支配と熊本城」/ 稲葉 継陽 永青文庫研究センター長/教授

平成29年11月3日(金)

平成 30 年度 〈第34 回〉 永青文庫本に見る「旅」―細川幽斎文学書を中心に―

期間: 平成30年11月2日(金)~4日(日)

来場者:345名 回答件数:219件 回答率:63.5%

<公開講演会/第13回永青文庫セミナー>

演題 「永青文庫と「旅」」/ 竹島 一希 大学院人文社会科学研究部 准教授

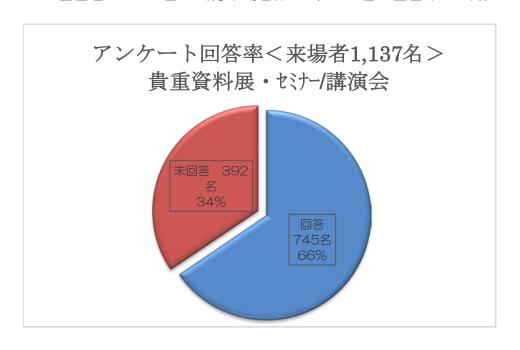
平成30年11月3日(土)

平成28~30年度貴重資料展会場:

熊本大学附属図書館・中央館1階 ラーニングコモンズ・古文書閲覧室

## 平成 28~30 年度貴重資料展来場者アンケート (結果)

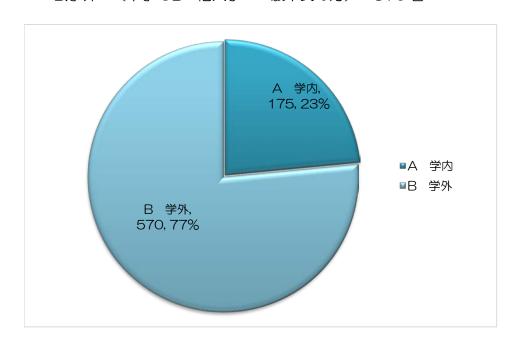
回答者:745名 (総来場者数:1,137名 回答率66%)



\*以下、アンケート回答者 745 名による

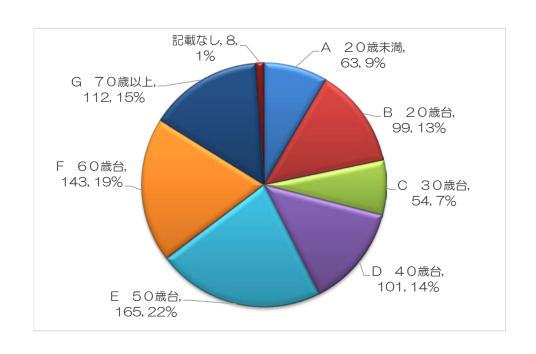
【所属】 A.学内 (在籍者) 175名

B.学外 (本学 OB・他大学・一般市民の方) 570 名



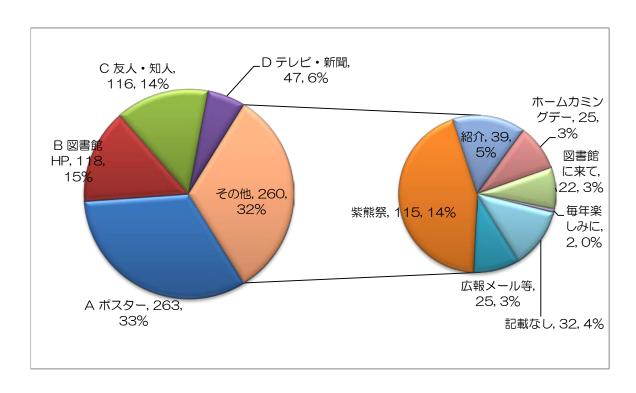
#### 【年齡】

A.19歳以下 63名 B.20~29歳 99名 C.30~39歳 54名 D.40~49歳 101名 E.50~59台 165名 F.60~69歳 143名 G.70歳以上 112名 記載なし 8名



## 【貴重資料展を知ったきっかけ】(複数回答)

A.ポスター・チラシ 263 名 B.図書館ホームページ 118 名 C.友人・知人 116 名 D.テレビ・新聞 47 名 E.その他 260 名(紫熊祭パンフレット、教員、広報メール等)

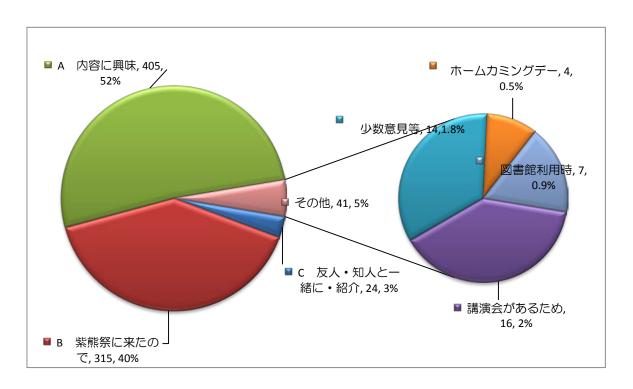


### 貴重資料展について

### 貴重資料展への来場理由(複数回答)

A.展示内容に興味がある 405 名 B.紫熊祭に来たので 315 名 C.友人·知人 24 名

D.その他 41 名 (講演会のため、図書館来館、ホ-ムカミング・デー 等)



### 公開講演会/永青文庫セミナーについて

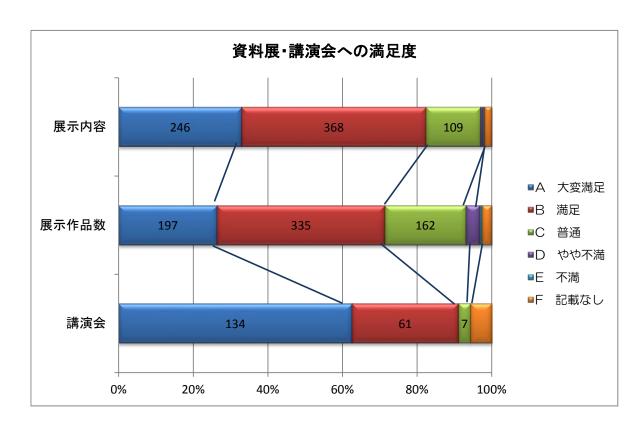
#### セミナー参加状況



## 満足度分析

- ·展示内容【貴重資料展】
- ·展示作品数【貴重資料展】
- ·講演内容【公開講演会/永青文庫セミナー】

貴重資料展・講演会/永青文庫セミナーへの満足度



# 貴重資料展・講演会/セミナーへのご意見・ご感想(抜粋)

- ・チラシを求めて県立図書館や県立美術館分館パレアに行ったけれど、見当たりませんでした。どうか、それらの施設にも置いて欲しいと切に思いました。目録が回を重ねるごとに立派で見やすくなっているのが嬉しいです。
- ・熊本の歴史の一部を拝見できて良かった。
- ・資料を見ることで、普通活字で見る内容が実感的に理解出来ます。又、通常は中々解説に出てこない 語句(例: 誅伐など)の解説等があり、よく解りました。
- ・貴重な現物の資料を見せて頂きました。時代劇等に耳にしたり、目にしたり出来るのですが実際の資料に触れるのは初めてでした。記録に残すことは大切なことだと思います。
- ・資料の字はほとんど読めませんでしたが、こんなに昔からしっかりとした司法制度があったことを知りました。 頂いたパンフレット(解説目録)は家に帰ってしっかり読んでみたいです。
- ・裁きの資料は今まで見たことがなかったので、この展示はおもしろいなあと思いました
- ・新規法令を追加して採録するなど、感覚や感情で裁くのではなく法で判断する姿勢が見られ興味深い。
- ・天領との比較から熊本藩の特徴が見えてきて面白かったです。
- ・御奉行所図、色が大変きれいで驚きました。展示も見やすかったです。
- ・貴重な資料を実際に目にすることが出来て良かった。資料には何が書いてあるのか、もう少し詳しい解説

があると分かり易いと思う。

- ・展示順の流れが、わかりにくい。
- ・学園祭が開催されていることを知らずに来たので、入館するまでに疲れました。 今度はフォーラムやシンポジウムと合わせて開催される展示があれば、 拝見したいです。
- ・照明が明るく、スクリーンが見えにくかった。
- ・有意義なセミナーでした。現代に通じる内容で興味深く伺いました。先生のお話は紙上でも拝見していますが、私にもわかりやすくこれからも機会があればお聞きしたいと思いました。
- ・初めて講演会に来させて頂き、歴史に弱い私も感動致しました。これから、熊本の史実をもっと勉強し、きっと熊本城に登るときの感動が違ったものになると思います。
- ・スクリーンが3つもあって見やすかったです。年1回ではなく、回数を増やして下さい。解説目録はお金をとってもよいのでは?
- ・大いに勉学になり、忠利の肥後初期の指導を知り、参考になり、有り難く思う
- ・細川時代の政治手法、統治が素晴らしいものだということを初めて知りました
- ・地震に関する資料が数多く展示されており大変満足しました。ありがとうございました。
- ・江戸時代から何度も熊本が地震に見舞われていたことを初めて知ることが出来ました。
- ・キャプションがとても分かり易く、古文書の展示も理解しやすかった。
- 宣伝をして下さい。
- ・資料の順序が分かりづらい
- ・資料の貴重さは理解出来るが、その資料の持つ意義、時代の変換、背景等すぐに理解できるような工夫が欲しい
- ・貴重な資料を毎年それぞれ拝見することができ、ありがたく思います。
- ・時間がなくて、セミナーに参加は出来ません。残念です。
- ・毎年、楽しみにしています。
- ・前回の資料展を見て大変感動したので今回も拝みに参りました。こういう機会が与えられ、嬉しく思います。 もっと広い会場での展示を望む。ゆっくり見て回りたいのです。
- ・講演、幽斎初心者にもわかりやすく、とても面白かったです。短い展示期間、しかも講演会の日に来ることができて本当に良かったです。有難うございました。
- ・解説目録がいつもきちんとしていて有難いです。貴重な史料を見せて頂きありがとうございました。
- ・先生の話が分かり易く、永青文庫が身近になりました。今更ながら(学生の時)勉強しておけばよかった。

#### (H29- 主な改善事項)

- ・広報用チラシは県立美術館等に加えて、公共図書館(熊本県立図書館、熊本市立図書館等)・くまもと 県民交流館パレアへ協力を依頼し、配布しています。
- ・展示資料の概要を、キャプションにも掲載しています。
- ・講演会/セミナーでは照明を調節し、スクリーンを見やすくする工夫をしています。